令和6年度 名古屋市環境科学調査センタ

事前申込制 先着100名

問酒研究等

日時 令和**7**年**2**月**7**日(金) **14:00~16:30**(13:30開場) 会場 愛知芸術文化センター12階 アートスペースA

ープログラムー





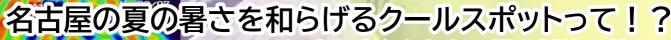
休憩&ポスターセッション 15:10-15:30

名古屋市域における新幹線鉄道騒音の測定事例

15:30-16:00 主任研究員 樋田 昌良

名古屋市域を走る新幹線、そこから出る音には どのような傾向があるのでしょうか。

騒音の変動要因の事例について紹介します。



~温度調査からわかる暑さ対策の効果~

16:00-16:30 主任研究員 中島 寛則

年々夏の暑さは厳しくなっており、名古屋ではヒートアイランド現象の影響もみられます。 この名古屋の夏の暑さを和らげるため、歩道に湧水を連続的に通水する取り組みを実施しています。

その地点などで温度を測定しましたので、その結果と効果について報告します。

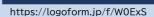
申込方法

令和7年1月14日(火) 午前9時から受付開始

右に記載した<u>二次元コード</u>からお申込みいただくか、 下記の必要事項を明記のうえ、電話、ファクス、Eメールのいずれかでお申込みください。

- ●必要事項
 - 1 氏名
 - 2 電話番号 及び Eメールアドレス
 - 3 住所(区まで)
 - 4 ご所属(企業・団体・学校等) <任意>





二方墓柱<mark>先着[[[</mark>[定]]100名]で受けします

・いただいた個人情報は、当センターからのご案内やご連絡のみに使用します。 ご本人の承諾がない限り、上記の目的以外に使用、第三者に提供することはありません。

※調査研究発表会のアーカイブ動画を YouTubeチャンネルで後日配信予定です。 昨年度の調査研究発表会のアーカイブ動画はこちら→

名古屋市環境科学調査センター(名古屋市南区豊田五丁目16番8号)

TEL:052-692-8481 FAX:052-692-8483

E-Mail:a6928481@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp



ポスターセッション 発表内容

・当センターの広報活動の一環として、当日撮影した写真・動画を使用させていただく場合がありますのでご了承ください。

水中のDNAから、そこに すむ生きものがわかる!? ~環境DNAを用いた市内ため池に すむ魚類調査結果~

研究員 岡村 祐里子

池や川の水の中に残されたDNAからそこにすむ生きものを調べる「環境DNA調査」をご存知でしょうか?環境DNA調査について紹介し、市内のため池にすむ魚類についての環境DNA調査結果を報告します。

名古屋の地下水は何歳? ~六フッ化硫黄を利用した 年代測定~

研究員 森 健次

大気中にわずかに含まれる気体 「六フッ化硫黄」。その濃度は 近年、単調に増加していて、 この特徴を利用すると地下水が 何年前の雨水からできているか を知ることができます。市内の 地下水が「何歳」なのかを 調べました。 名古屋の空気を知ろう! ~揮発性有機化合物(VOC) について~

研究員 上田 真久

全国的に環境基準が達成されておらず、発生機構が未解明な光化学オキシダント。今回は、光化学オキシダントの生成に関係しているVOCの実態を調べるために行った、調査の結果を報告します。

大気をただようマイクロ プラスチックの実態を探る ~目に見えない小さなタイヤの かけらを探し出す~

研究員 池盛 文数

近年、大気中にただようマイクロプラスチックとして自動車タイヤの粉じんが注目されています。 大気粒子中のタイヤ由来の化学物質を分析し、その実態を調査した結果を報告します。

会場のご案内

愛知芸術文化センター

名古屋市東区東桜一丁目13番2号

地下鉄 東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩3分(オアシス21から地下連絡通路または2階連絡橋経由)





実験動画やオンライン講座、普段の調査や 研究の様子まで、YouTube・Instagramで 幅広く情報発信しています。



YouTube





名古屋市 環境科学 調査センター

